



第53回 全日本学生自転車競技トラック新人戦・東日本大会

2017年10月15日(日) 福島県西白河郡泉崎村 泉崎国際サイクルスタジアム(周長 333.3m)

主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催: 公益財団法人 日本自転車競技連盟 / 運営協力: 福島県自転車競技連盟

協賛: 公益財団法人 JKA 公益社団法人全国競輪施行者協議会 一般社団法人日本競輪選手会

株式会社パールイズミ (順不同)

Communiqué No.3

2017年10月5日

チーフコミッサー 森川和之

1. 競技番組について

- ケイリンは予選4組とし、各組3名ずつ1/2決勝に進み、敗者復活戦は行いません。
- 女子3km IPと男子4km IPは決勝のみのタイムレースとし、3-4位決定戦と決勝戦は行いません。

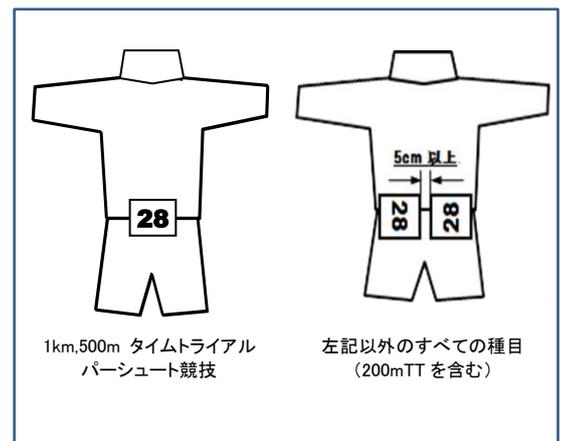
2. 男子ポイントレースの専用ゼッケン使用とフレーム・プレート取付けについて

大会受付時に配布するゼッケンとは別に、ポイントレースでは専用ゼッケンを使用します。予選、決勝の各レース招集時に配布しますので、各レース参加選手は間違いないように付けてください。また、フレーム・プレートも同時に配布するので、フレーム前方左側に結束バンドやテープ等で取り付けてください。

3. ゼッケンの付け方について

ゼッケンをつける際の安全ピン、フレーム・プレート(ポイントレース)をつける際の結束バンド・テープ等は各自で用意してください。ゼッケンの各種目における取付位置は右図のとおりとします。乗車した姿勢で、出来るだけシワがよらない様に装着ください。
※ゼッケン、フレーム・プレート紛失、未返却は1枚1,000円のペナルティーを科します。

フレームプレートは、フレーム前部中央につけることを原則とします。中央に取り付けられず、左右どちらかに寄ってしまう場合は、左側に寄せて付けてください。



4. レース出走者の大会運営への協力義務について

本大会は日没のリスクを避けるため試合をより円滑にすすめる必要があります。出走する選手は以下の事項にご協力ください。

- 次の走者は、自身の競技開始5分前までには次走選手控テントに来て待機するようにしてください。
- 本件に関しての放送・アナウンスは行いませんのでレースの進捗には十分に注意してください。なお、他の選手と同時にスタート位置につけない場合はスタートを認めない場合があります。

5. バイクチェック及び選手招集

- バイクチェック及び招集は、フィールド内(地下通路 出入口前)で行います。各競技の出走15分前までに招集を済ませて下さい。15分を過ぎても未了の場合はスタートを認めない場合があります。
- ポイントレースの代車についてもバイクチェックが必要です。



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>



<http://www.jicf.info/> (レース結果はホームページへ)



第 53 回 全日本学生自転車競技トラック新人戦・東日本大会

2017 年 10 月 15 日(日) 福島県西白河郡泉崎村 泉崎国際サイクルスタジアム(周長 333.3m)

主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催: 公益財団法人 日本自転車競技連盟 / 運営協力: 福島県自転車競技連盟

協賛: 公益財団法人 JKA 公益社団法人全国競輪施行者協議会 一般社団法人日本競輪選手会

株式会社パールイズミ (順不同)

Communiqué No.3

2017 年 10 月 5 日

チーフコミッセル 森川和之

6. その他の注意事項

- トラック上にいる間は、競技者は常に自転車をしっかりとコントロール下におき、ハンドル（あるいは延長部）上に少なくとも片手を置いていなければなりません。これに違反した競技者には警告を与えます。
- ハンドルバー、並びにアタッチメントバーの全ての端面には、バーエンドキャップを装着してください。また、安全の為滑らない様に握りの部分にはバーテープを巻いてください。
- ケイリン、ポイントレースのホルダーについては各チームより出してください。
- 表彰式にはチームユニフォームを着用してください。サングラス・帽子・サンダル履きは禁止です。

以上



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>



<http://www.jicf.info/> (レース結果はホームページへ)